

### ■ 英語英米文学科 CALL(1・3年次必修科目)について

英語英米文学科では、必修科目として1・3年次に多くの企業が社内試験にも採用しているTOEICを念頭においたコンピューター自習プログラム(CALL)を活用する授業を開講しています。この授業では、評価のために、年間3回TOEIC(Test of English for International Communication)を受験することを義務づけています。受験料は自己負担となります。

### ■ 英語英米文学科英語基礎演習について

英語基礎演習は、「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特にまとまった量の英文を理論立てて書く能力の基礎を養うための授業です。パラグラフがきちんと構成された、説得力のある英文が書けるようになることが目標です。

英語基礎演習は、6クラス開講し、クラス別のテキストを使用しますが、どのクラスでもこれから専門的に学んでゆく英語の基礎力を養うことを共通目標にしています。

### ■ 英語クラス分け試験の実施について

英語英米文学科の新入生には、入学後「EIC1・2」については、ネイティブスピーカーによる英語面接と英作文テストを、「英語基礎演習Ⅰ・Ⅱ」については、GTECを受けていただき、クラス分けを行います。これらの試験や面接はクラス分けのためのものであり、それらの成績が各科目の成績に影響を与えることはありません。事情により何らかの変更が生じる場合はお知らせします。

### ■ 「GTEC」の受験について(予定)

英語英米文学科では、新入生および2年次生を対象に、英語力の維持・向上と経年変化の自己把握のために、年3回GTEC(Global Test for English Communication)という英語能力を測る試験を受験します。実施概要は以下の通りです。

日 程：4月、7月、11月

場 所：松山大学内

受験料：1回あたり2,000円+税程度

※年3回のうち、自己負担となるのは1回分(3回目)の予定です。(残りは大学負担)